

大大特成果報告会 2003/04/08

プレート間地震モデル化の研究 地震・測地データに基づくモデル化

課題

1. 相模トラフ沿いのアスペリティ分布
2. 内陸直下既往大地震の震源過程

● アスぺリティ抽出の方法

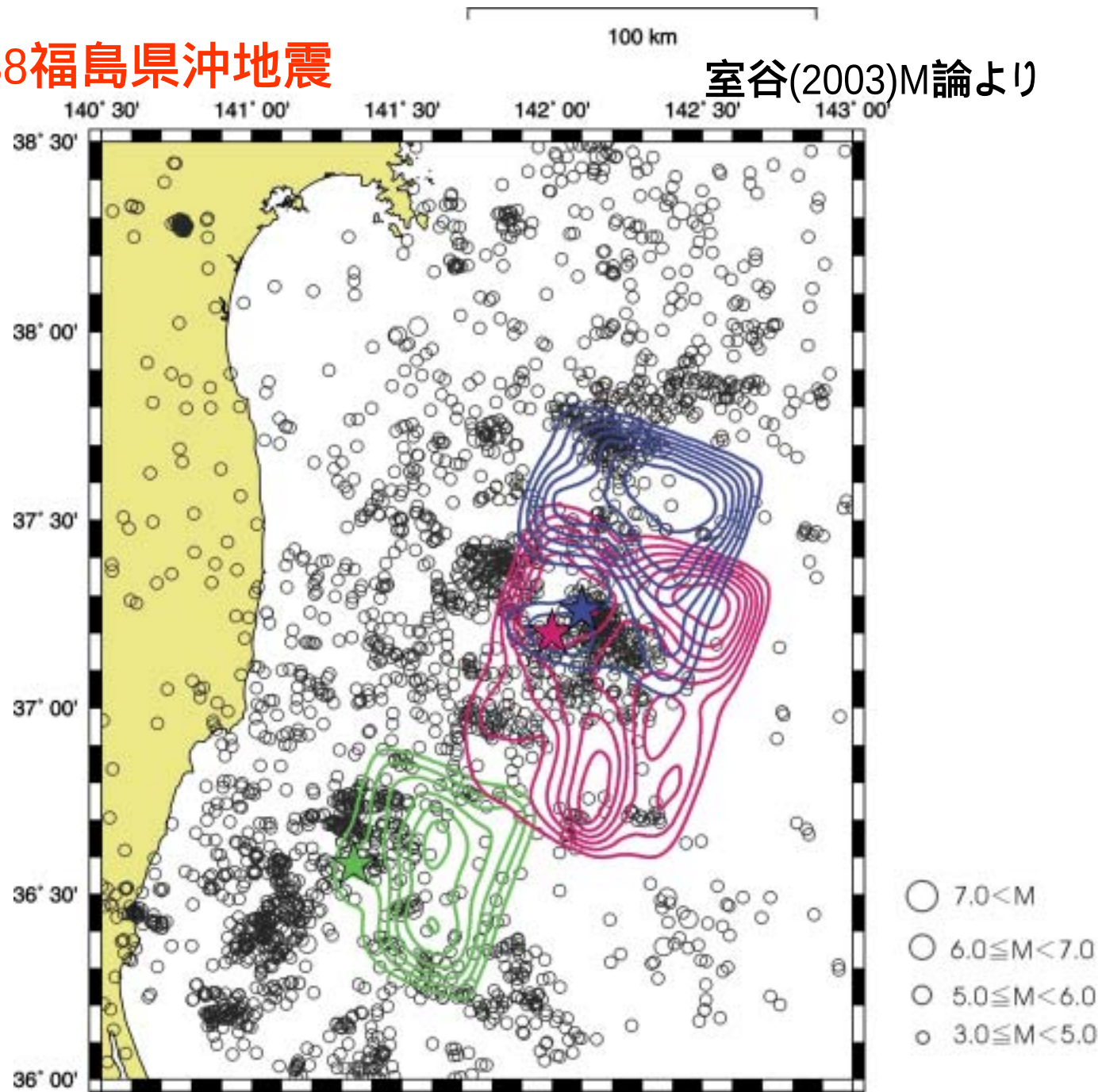
1. 既往大地震の断層すべり分布
地震・津波・地殻変動データ
2. 非地震性すべり・欠損分布
GPS連続データ
3. 地震活動度 (b値など)
4. プレート境界面の構造
反射法探査データ、ボーリングデータ
5. 海底地形 (海盆、峡谷など)

● 実体の解明

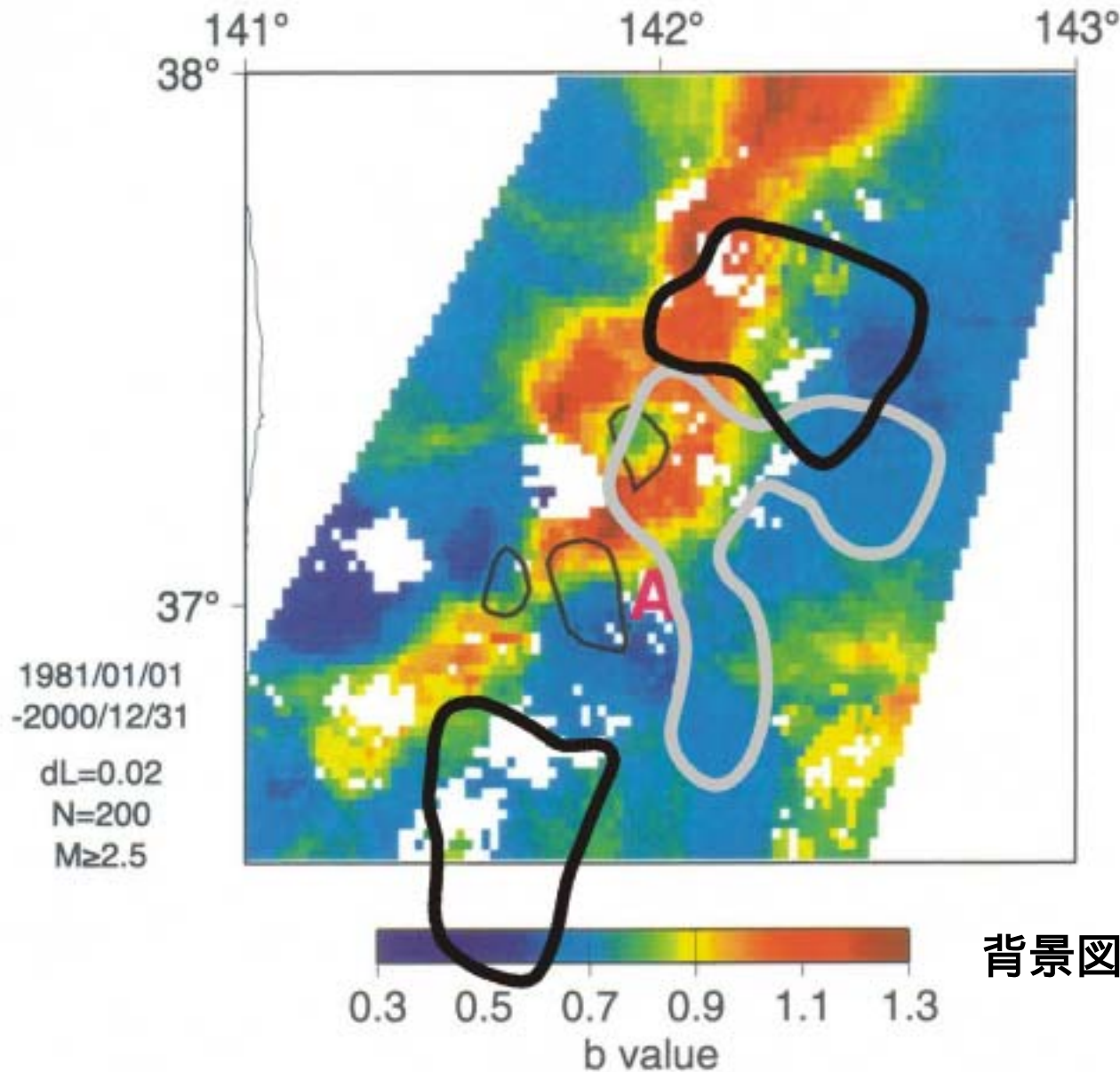
1. すべり特性の定量化
2. 環境・物質
3. 地形地質学的背景

1938福島県沖地震

室谷(2003)M論より

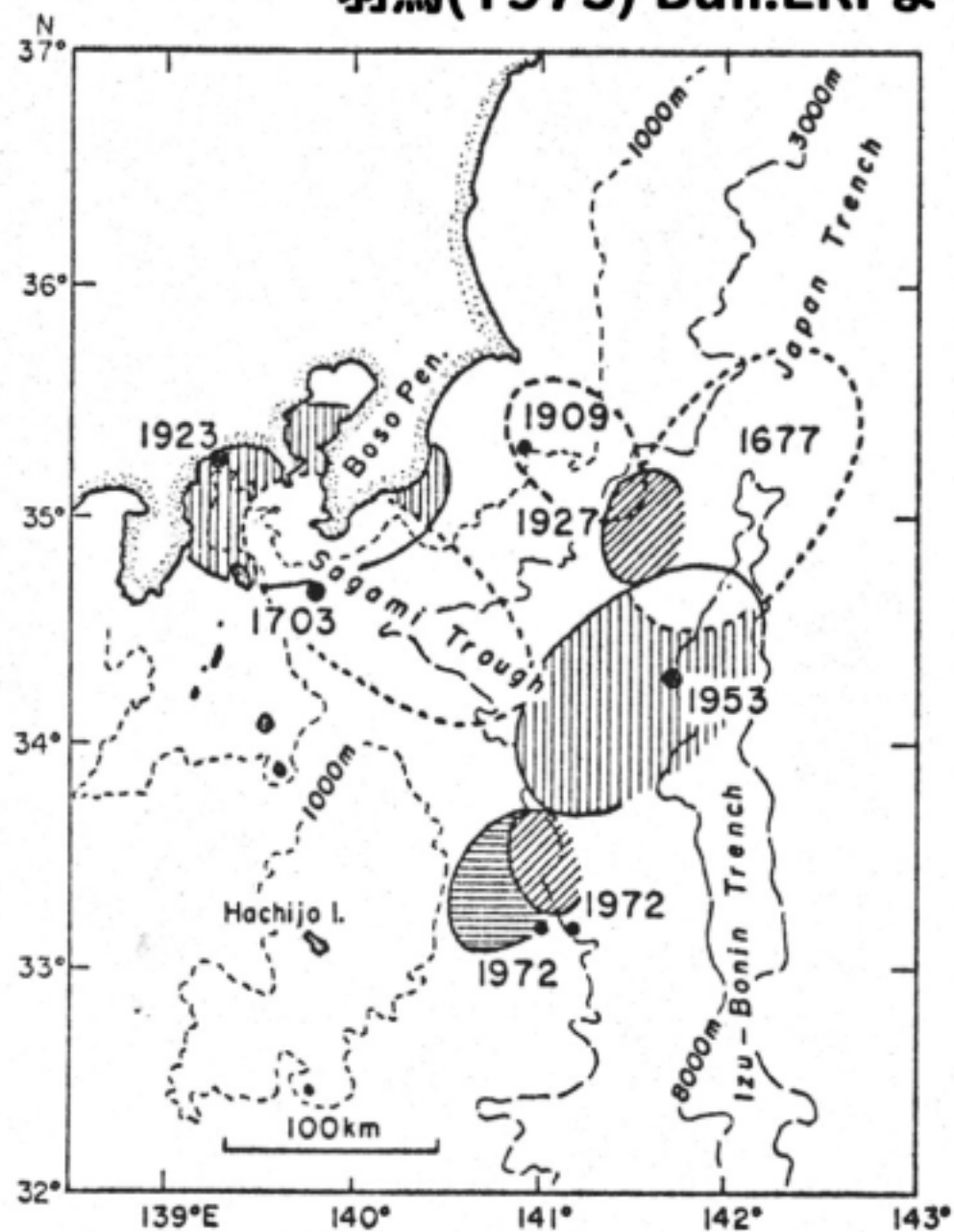


室谷(2003)M論より



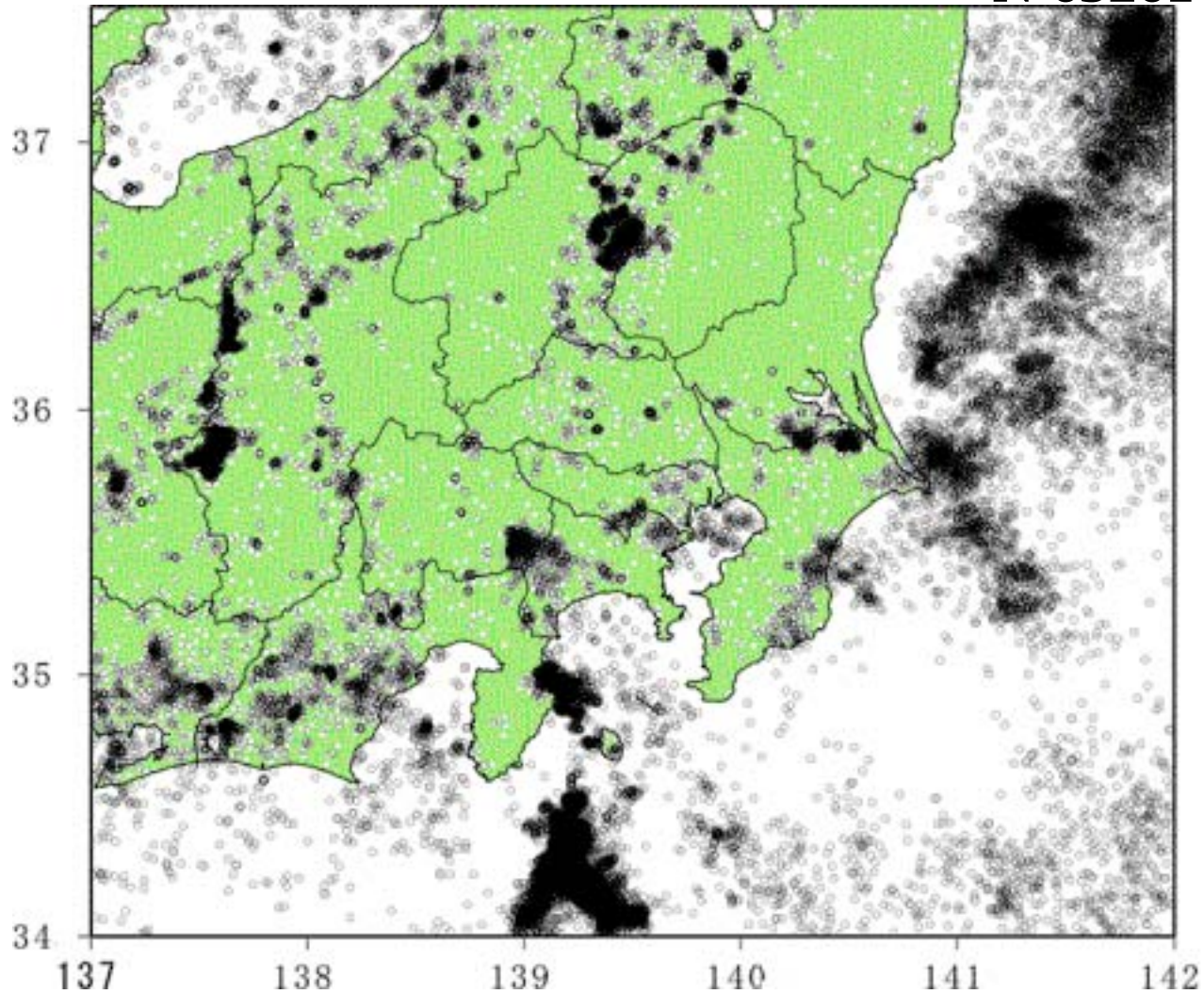
背景図: 広瀬ほか(2002)

羽鳥(1975) Bull.ERI より

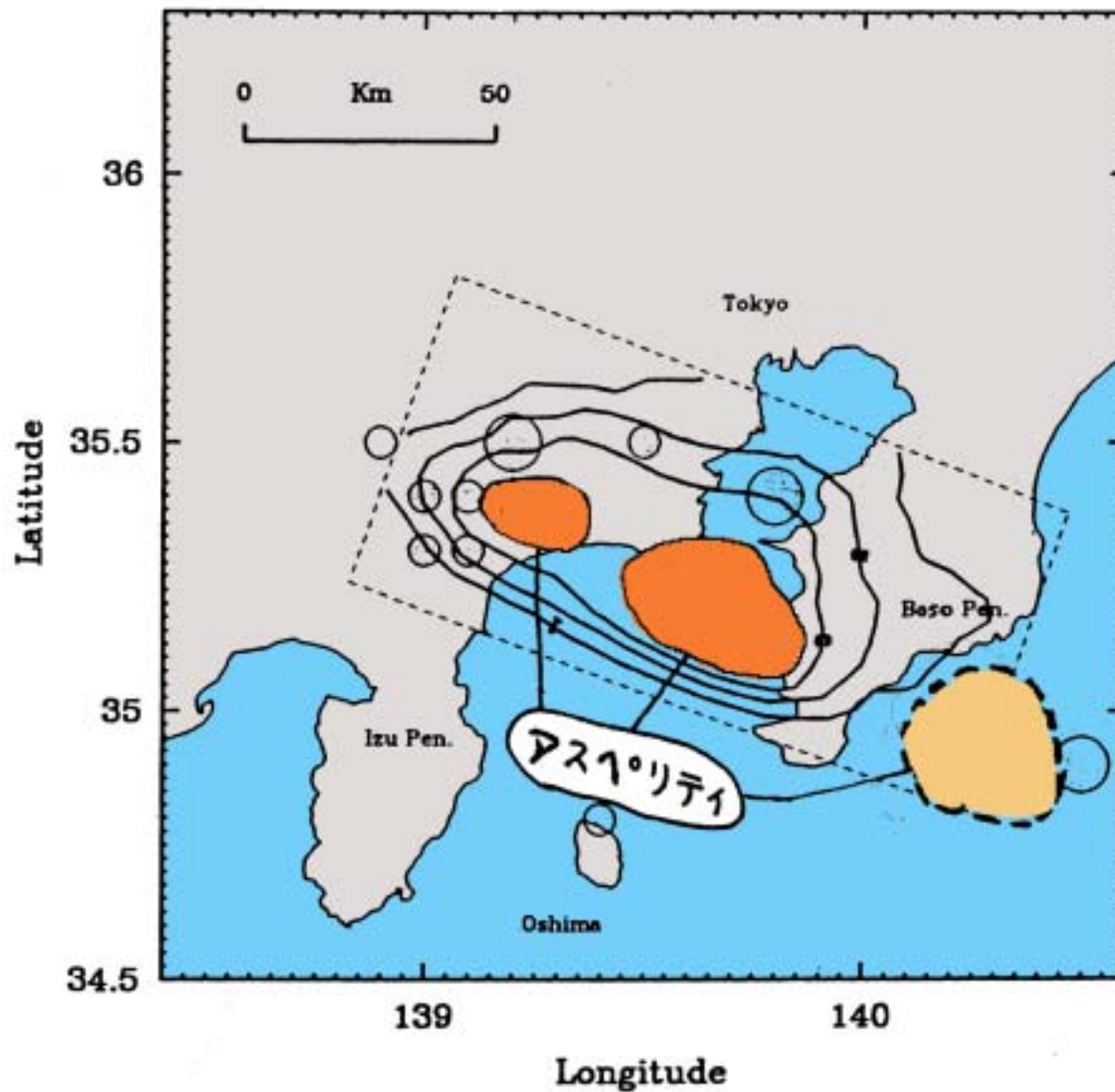


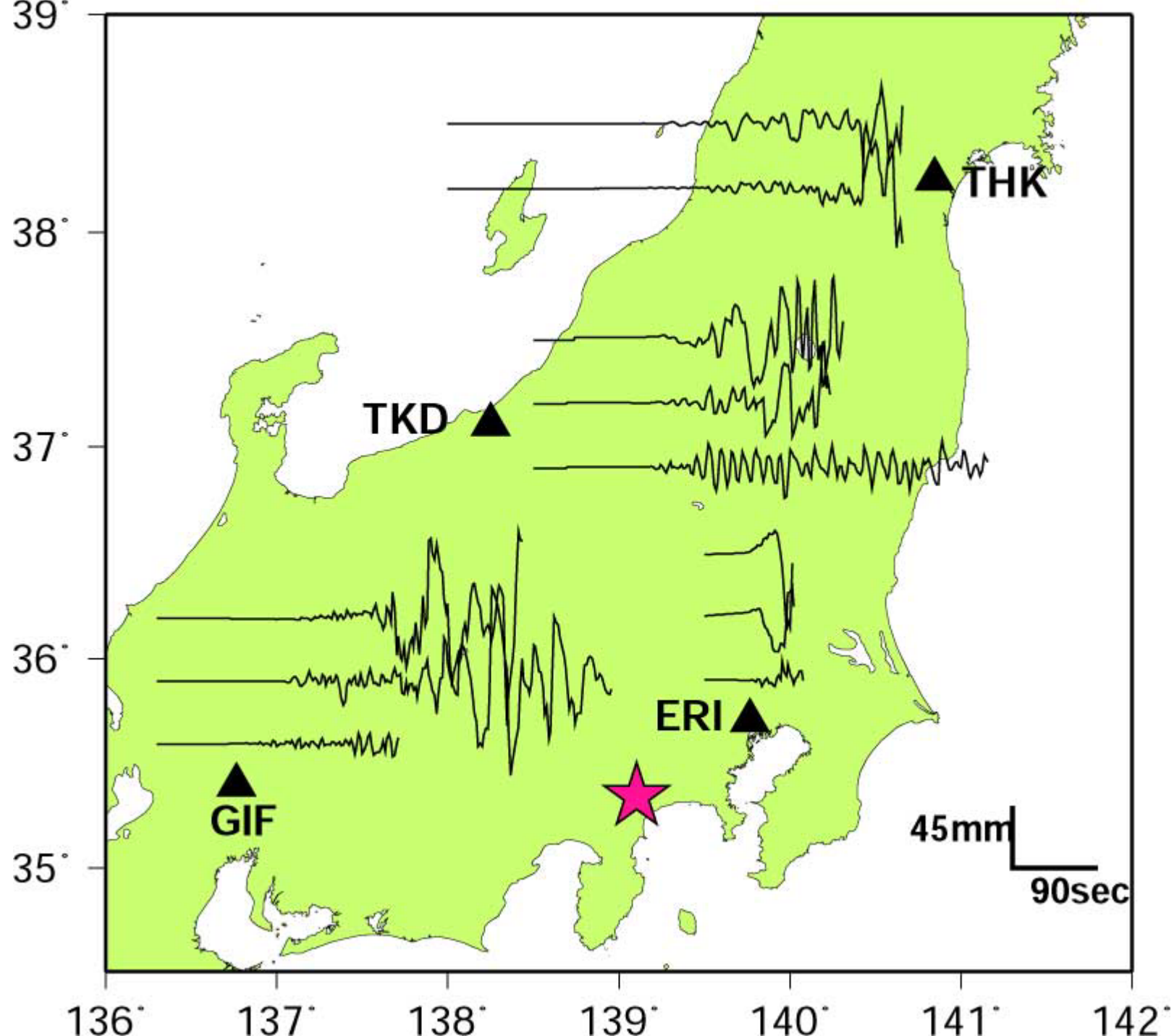
1992.01.01- 2002.12.31 気象庁震源 M2.0以

N=63261

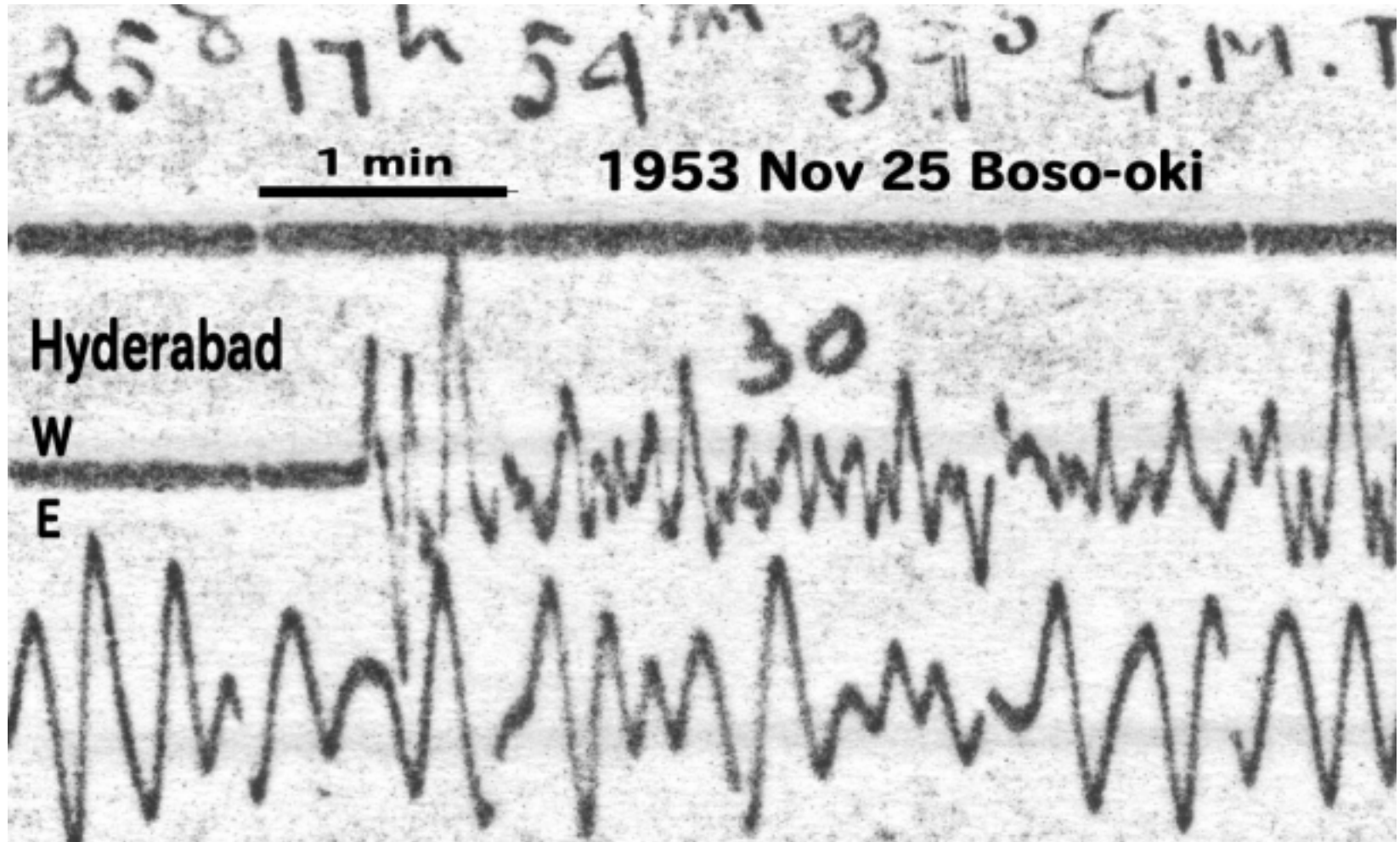


関東地震のアスペリティ





1953年11月25日房総沖の地震：インドの記録



1895年1月18日霞ヶ浦の地震: 本郷の記録

